

取扱注意：第3回委員会での合意を以て公表

第2回 北常三島町交差点交通安全方策検討委員会 議事要旨(案)

日時： 2005年9月2日(金) 午後2時～午後5時
場所： 徳島県教育会館 5階小ホール

出席者： 池添、宇城(宮城委員代理)、大石、皆谷(中野委員代理)、木下、
木村、日下、楠川、黒河、小建、杉本、民喜、富永、仁田、福田、本田
(敬称略)

議事要旨：

1. はじめに

- ・ 各委員に検討委員会バインダー(緑色)が配布され、 commons佐藤より第2回資料について内容確認が行われた。
- ・ 「第1回 北常三島町交差点交通安全方策検討委員会 議事要旨(案)」(第2回資料3)の内容について全会一致で承認し、一般公開することを確認した。

2. 情報の共有

2-1 前提となる技術的諸条件について

- ・ 技術検討チーム(オリエンタルコンサルタンツ 金築氏)より、資料4を用い、北常三島交差点の現状、交差点周辺の関連事業、交通事故発生状況について説明が行われた。
- ・ 宇城委員より、昭和43年から平成16年までの人身事故の発生原因について以下の通り説明が行われた。
 - ・ 毎年7～8件の事故が発生(昭和53年の17件が最大)
 - ・ 追突事故の原因としては、前方不注意、動静不注意
 - ・ 左折巻き込み事故の原因としては、運転手の左後方不注意、距離の誤認、自転車等の動静不注意(方向指示器の見落とし)
 - ・ 右折時の直進車との接触の原因としては、直進車との距離、直進車の速度の誤認
 - ・ 右折巻き込み事故の原因としては、運転手の右後方不注意
 - ・ 事故を防止するためには合図と確認(周囲に自分の合図を認識してもらうこと)が重要
- ・ 技術検討チーム(オリエンタルコンサルタンツ 金築氏)より、資料4を用い、交差点の一般的な改善事例について説明が行われた。

2 - 2 聞き取り調査で明らかにされた交差点の問題点について

- ・ コモンズ喜多より、聞き取り調査の再整理結果として、**資料5**を用い、安全性に関する課題として以下の8課題が提示された。
 - 課題 - 1: 歩行者の安全対策
 - 課題 - 2: 自転車の安全対策
 - 課題 - 3: 交差点南側流入部の安全対策
 - 課題 - 4: 交差点北側流入部の安全対策
 - 課題 - 5: 交差点西側流入部の安全対策
 - 課題 - 6: 交差点東側流入部の安全対策
 - 課題 - 7: 右折車の安全対策 国道北～県道西
 - 課題 - 8: 右折車の安全対策 国道南～市道東
- ・ コモンズ喜多より、聞き取り調査の再整理結果として、**資料6**を用い、利便性に関する課題として以下の6課題が提示された。
 - 課題 - A: 交差点形状・信号
 - 課題 - B: 歩行者利用関連
 - 課題 - C: 照明
 - 課題 - D: 沿道施設出入
 - 課題 - E: その他自動車関連
 - 課題 - F: 変更への懸念
- ・ 興源寺川沿いの道路整備について提案、質問があったが、計画の存否については明らかにならなかった。

3. 検討:交差点改善項目について

3 - 1 検討の概要

- ・ コモンズ佐藤よりグループワークの進め方について説明が行われた。

3 - 2 【グループワーク】 対応すべき交差点改善項目を考える

- ・ 安全性に関する課題1～8に関連した問題、利便性に関する課題A～Fに関連した問題について、各委員が付箋紙に意見を記入した
- ・ 会場の壁には課題1・課題2・・・と、それぞれ記載された模造紙が貼られており、各委員は意見記入後、自分の意見がいずれの課題に該当するかを検討し、付箋紙を該当する課題の模造紙に貼付した(全ての課題に該当する、もしくはいずれの課題にも該当しない意見のために「共通」、「その他」という模造紙も用意された)

3 - 3 【全体ワーク】 意見交換:対応すべき交差点改善項目について

付箋紙に記入された意見をもとに、対応すべき課題とそれに対応する改善策の提案として、各委員が以下のような意見を発表した(以下、発言内容に基づき再整理しており、

各委員が付箋を貼付した課題と一致しない場合がある)。

安全性

課題1:歩行者の安全対策

- 課題： ・ 市民病院へ通院される足の不自由な方々などが自転車通行帯を利用されているため、その配慮が必要
・ 歩行者が自転車通行帯を利用すると歩行者側に過失責任が発生する
・ 国道の幅が広いと東西方向の自転車・歩行者移動に時間を要する
・ 歩道橋の支柱のため自動車が自転車・歩行者を確認しづらい
・ 北西側のガードレールが短いと、特に北側から来てUターンする自動車が歩道に乗り上げる危険がある
- 提案： 横断歩道の設置、スクランブル交差点の設置、地下道の設置、自転車専用信号を見やすく改善、自転車専用信号の青時間の延長、支柱の透明化、北西側ガードレールの延長

課題2:自転車の安全対策

- 課題： ・ 自転車横断帯の路面表示が目立っていない
・ 歩道橋の下が暗く、ドライバーが自転車を見つけにくい
・ 無灯火の自転車が多く、特に夕暮れ時にドライバーが自転車に気づかないことがある
- 提案： 横断帯のカラー舗装、歩道橋支柱周辺の照明

課題 - 3:交差点南側流入部の安全対策

- 課題： ・ 左折後の助任本町交差点での渋滞が国道までつながっている
- 提案： 助任本町交差点の東西方向の青時間の延長

課題 - 4:交差点北側流入部の安全対策

- 課題： ・ 吉野川大橋から下り勾配で速度が出やすい
・ 沿道からの自動車の出入りが多く、さらに南北方向の自転車通行が多いため、左折時に注意散漫になりやすい
- 提案： 走行速度抑制を目的とした対策

課題 - 5:交差点西側流入部の安全対策

- 課題： ・ 田宮街道が渋滞しておりかつ危険な状態にある
・ 青の時間が短く、また全方向赤になったしばらく後に右折可の矢印信号が表示されるため、右折車が滞留し、左折や直進が困難
- 提案： 信号パターンの改良

課題 - 6:交差点東側流入部の安全対策

- 課題： ・ 右折して国道を北に向かう際、スピードの出しすぎなどが原因で中央分離帯に接触する車がいる
・ 北常三島町交差点と市民病院入口の交差点が隣接しているため先詰まりを起こしやすい(東側へ流入してくる交通の課題)

提案： 反射板等で中央分離帯に視線誘導、市民病院入口の交差点を東側へ移動

課題 - 7: 右折車の安全対策 国道北～県道西

課題： ・ 右折時に迎えるべき経路がわからず危険な動きをする車がいる（他方面の右折についても同じ）
・ 大変渋滞している
・ 国道11号と並行する道路へと入ると、朝の国道の渋滞を避けられる

提案： 田宮街道の拡幅後右折車線を2車線設置、興源寺川沿いの道路整備、吉野川大橋南詰から堤防の道路へのアクセス路設置、助任本町交差点東側に左折専用車線の設置、導流表示の設置

課題 - 8: 右折車の安全対策 国道南～市道東

課題： ・ 赤信号になってしばらく後に右折可の矢印信号が出るが、一般的な信号制御パターンと異なるため、わかりにくい
・ 北側から流入する車が途切れると、赤信号であっても右折する車がある
・ 他方面から来た車が交差点内に滞留している中を縫って右折しなければならない場合がある
・ 右折待ちの渋滞が右折レーンに収まらず南のほうへつながっており、追突等の危険がある

提案： 中央分離帯の撤去による右折専用レーンの延長

その他の課題、共通

課題： ・ 田宮街道の拡幅との関連
・ 特に朝夕の通勤者の交通マナーが悪い

提案： 交通安全教育の拡充

利便性

課題 - A: 交差点形状・信号

課題： ・ 右折信号の時間が短い
・ 西側流入部(2車線)のうち右側レーンに直進車が入りこみ右折信号が十分活用されていない

提案： 交差点の信号の調整、市道への矢印の設置、アンダーパスの設置、助任本町交差点東側に左折専用車線の設置、四隅にゼブラゾーンの設置(踏み切り半径の縮小)

課題 - B: 歩行者利用関連

課題： (意見なし)

提案： 横断歩道の設置、歩道橋北西部・北向きの下り口の設置

課題 - C: 照明

課題： ・ 横断帯が暗い

提案： 照明の設置

課題 - D: 沿道施設出入

- 課題: ・ 交差点北西のマンションからの出入りが危険
・ 市民病院へ入る車両の渋滞が市道・国道(北側)までつながっている
・ 市民病院から出た後、市道から国道への右折レーンが短い

提案: 交差点周辺は沿道施設への出入り禁止に

課題 - E: その他自動車関連

課題: (意見なし)

提案: 通過車両は高架で処理

課題 - F: 変更への懸念

課題: (意見なし)

提案: (意見なし)

3 - 4 【全体ワーク】 対応すべき交差点改善項目を選定する

- 委員の意向を把握するため、安全性に関する課題1～8(その他・共通課題)と利便性に関する課題A～F(その他)について、各委員が特に重要だと考えている課題について、記名投票(複数投票可)が行われた。

- 投票結果は以下の通りとなった。

【安全性】

課題1: 12票	課題2: 9票	課題3: 1票	課題4: 4票	課題5: 2票
課題6: 0票	課題7: 8票	課題8: 9票	その他: 3票	共通: 1票

【利便性】

課題A: 6票	課題B: 5票	課題C: 5票	課題D: 1票	課題E: 4票
課題F: 0票	その他: 0票			

- コモンズ佐藤より、課題について委員間で問題意識の共有が行われたことについて説明が行われ、全ての課題が重要であり、投票数の大小により課題を絞り込まないことが説明された。
- これらの課題に対応できる改善方策の「メニュー」について、次回委員会までに技術検討チームが検討し、次回委員会において技術検討チームが提案することについて確認された。

4. おわりに

- 第3回委員会は10月6日(木)午後2時～午後5時、徳島県教育会館 5階小ホールにて行う。

以上

作成: NPO法人 コモンズ(委員会運営者)